

初任研 だより

糸島市立一貴山小学校
平成27年6月29日（月）
安河内 勇一

4年1組の子どもたち、寺山先生ありがとうございました！

【主題】 「友達を思う心」 2－（3）信頼・友情

【資料名】 「絵はがきと切手」（文溪堂）

【ねらい】

◎資料中の主人公ひろ子の気持ちを推し量ることを通して、友情とは真に相手のことを考えたものであり、相手への信頼が根底にあることを理解し、友達と互いに信頼し合い、時には注意し合いながら、友情を深めていこうとする心情を育てる。

【資料のあらすじ】

料金不足の定型外郵便をもらった主人公のひろ子が、送り主である友達の正子に忠告しようかどうかと迷う話である。兄の「友達なら教えてあげた方がいい」という考えと、母の「お礼だけ言っておいた方がいい」という言葉の間で揺れ動くが、仲の良かった今までのことを思い出し、「きっと分かってくれる」と考えて、教えてあげることと決心するという内容である。

【本時展開】

- 1 今までの自分を振り返って、本時学習のめあてをつかむ。
○友達のよくない姿を見たときに、どのような気持ちでどのように行動するかを振り返ること。

T：『友達のためには「注意する」「注意しない」のどちらがいいのか？』

注意する？注意しない？どっちだろう？

「友達を大切にする」とは、どういうことか考えよう。

- 2 資料「絵はがきと切手」を読み、内容を把握する。

(1)手紙やはがきをもらった時の気持ちを考える。

T：手紙をもらった時どんな気持ちでしたか？

とてもうれしかった。

(2)資料「絵はがきと切手」を読み、あらすじをつかむ。

3 主人公ひろ子の気持ちに共感する。

(1)主人公ひろ子が思い迷った場面について考える。

T：ひろ子はどのように迷っているのか**ハート図**を描いて、その心の中を書きましょう。

迷っている

**嫌われたくないし、正子さんを傷つけたくもない。だけど・・・
教えなくていい**

正子さんを嫌な気持ちにしたくない。

教えるべき

正子さんのために教えるべき。

※どちらが正しいかを問うのではなく、母も兄も友達のことを思っている意見であることを踏まえ、何が本当に「友達のためか」等の補助発問をする。

4 ねらいとする価値の焦点化を図る。

(1)「教える」ことを決意したひろ子には、どんな心があったのかについて考える。

「きっとわかってくれるはず」という信頼の心＝友情

5 これから、よりよい友人関係を続けるためには、どのような心を大切にするとよいか考える。



【ハート図を活用したペア交流の様子】



【ハート図を活用した交流の様子】



【全体交流の様子】

【寺山先生の自評】

○ねらいを達成させるための大きな手立ては、3つあった。1点目は、主人公の思い悩む気持ちをハート図で表現させたこと。2点目は、テーマ発問でねらいとする価値に迫らせたこと。3点目は、よさを自覚させるために、子どもの作文を読み聞かせたこと。達成状況は、子どもの発言や学習プリントの記述から6割程度と判断する。

（武田指導主事の指導・助言）

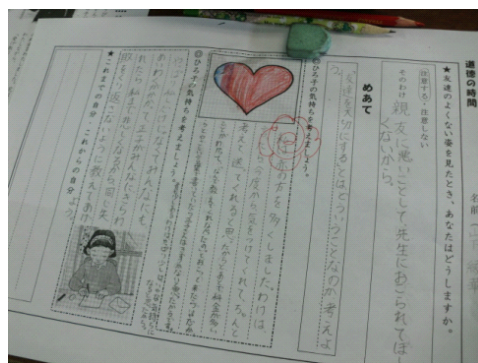
- ・研修体制がしっかりしている。校外研修など自分なりに1枚にまとめるといい。また、週案に成果と課題を書くとさらにいい。
- ・児童の発達段階に応じて適切に指導することが大切であり、実態分析は、個人、学級、地域、日本、世界等幅広く行うことが大切である。
- ・価値観の再構成をめざすので、葛藤場面が必要であり、今回はそれがあった。
- ・めざす児童の姿＝授業の最後の子どもの発言や表情、記述を常にイメージすることが大切である。
- ・教室環境は、とても整っていてすばらしい。
- ・発問する場合には、少し言葉を入れて「つなぎ」を大切にしてほしい。
- ・ハート図の赤だけ、青だけに偏っているのはまちがいである。葛藤なのでそれは指導しなければならない



【丁寧な机間指導の様子】



【自作の手紙を読む様子】



【学習プリント】

→国語は、叙述に基づいて自分の感情を入れずに読むが、道徳の場合は、『主人公＝自分』である。だから、ハート図は、偏りがあってそのちがいを交流することに意味があると考える。

【研究授業を通して】

○この日を迎える前に3年生で3年生で事前授業をしたり、校長先生と教頭先生の前で模擬授業をしたりしました。そして、いろいろなアドバイスを頂きました。そのおかげで、教材研究が十分に深まり、自信をもって授業に臨まれました。

いろいろな先生方の温かいサポートがいつもあり、大変心強く感じます。ありがとうございます。

また、多くの先生方に参観して頂き、温かい励ましのメッセージを書いて頂きました。そのおかげで、大きな満足感を味わうと共に、自信をつけられたことと思います。お忙しい中、ありがとうございました。

○子どもたちの学習態度は、一時間集中して学ぶことができ、すばらしかったです。

【寺山先生から学ぶこと】

○大学を出てすぐの採用であり、すべてが初めてのことばかりですが、とても覚えが早く、何でも上手にされます。私も同じように採用されましたが、寺山先生のように上手に進めきれていなかったことを思い出します。

○初任者研修では、いろいろなことを研修し、指導しています。いつもきちんとメモをとられて、学んだことをすぐに実践されます。その姿勢にいつも感心しています。いろいろなことにチャレンジしていくことで多くのことを学びます。

○話し方がていねいでやさしく、わかりやすく話をされます。教師の話し方は、子どもたちにとってとても影響を与えます。いつも穏やかで温かい姿は、安心感を与えます。

◎教師が元気に楽しく生き生きとしている姿が何よりの子どもたちへの教育です。これからも、健康に気を付けて、研修に励んでほしいと思います！御協力、お願いします！